

道徳だより 第5学年

# グッド \* ハート Good Heart

木津川市立棚倉小学校 平成29年7月20日

本校では、道徳教育を重点的に研究しています。このお便りでは、各学年で取り組んでいる取組や授業の様子をお知らせしていきます。学校での子どもたちの様子を知ってもらおうと共に、お家での話題のきっかけにしてもらえたらと思います。

## 「168cmのスーパースター・ロベルトカルロス」

5年生では、「個性伸長」について考える学習をしました。

貧しい生活の中、仕事と勉強、サッカーをこなすロベルトは、才能を認められ、クラブチームにスカウトされます。しかし、クラブチームに入れたものの、体が小さいことから相手に弾き飛ばされたり、試合に出してもらえなかったりして、自信をなくしてしまいます。その時、父の言葉を思い出し、自分にしかできないプレーを磨いていくことを決心します。速さとパワーを身につけたロベルトは、プロのサッカー選手になり、ブラジルの代表選手にまでなることができたのです。

人はえてして、自分の短所にばかり目を向けてしまいがちです。しかし、ロベルトのように、自分の長所を理解し、その長所を伸ばすことができれば必ず活躍できる場があるはずです。また、自分が短所だと思っていることも見方を変えれば長所になる。そんな話もしながら、自分の個性について深く考える時間になりました。



○なぜ、背の低いロベルトがブラジル代表にまでなることができたのか？

- ・毎日生懸命練習したから。
- ・自分にしかできないプレーを磨いていったから。
- ・背が低いという短所にめげず、キック力とスピードという長所を伸ばしていったから。

○お互いの長所を言い合ひましょう。

- ・いつも笑顔で話しかけてくれるから元気が出る。
- ・困っている人がいれば、すぐに助けている。
- ・背の低さを活かして素早く動いておにごっこで活躍している。
- ・ダメなことはダメとはっきり言ってくれるので、頑張ろうと思える。



## 〈児童の感想より〉

ぼくは、自分には短所しかないと考えていたけど、みんなに長所を言ってもらって、自分にも良い所があることに気がきました。この長所をこれからも磨いていきたいです。

自分が短所だと思っていたことが友だちに長所だと言ってもらえてうれしかったです。見方を変えれば短所も長所になるのだと思いました。

ぼくも背が低いので、スポーツには向いていないと思っていたけど、自分の長所を見つけて、そこを伸ばしてスポーツが得意になりたいです。